

長期休校明けの子どもたちの不安を取り除く学校教育を

大東議員は新型コロナウイルス感染症での長期休校明けの子どもたちの不安を取り除く学校教育や遠足、運動会などの学校行事について一般質問をおこないました。

教育長は、「長期休校のなかでも規則正しい生活は維持できたととらえているが、学習への取り組み状況には差があり、学習内容の定着という点では課題としてとらえている」と答えました。

子どもたちへのケアについて教育長は、「一人一人に対するきめ細かな対応をお願いし、スクールカウンセラーなどの活用を積極的に活用したい」と答え、学校行事については、「運動会、文化祭、修学旅行などが予定されているが、状況を見ながら実施を検討することになる」と答えました。



旧市役所庁舎を解体へ 6日から駐車場が利用できなくなります

旧市役所庁舎の解体工事を株式会社沼建が1億8200万円（税抜き）で落札し、請負契約を締結する議案を議会最終日に可決しました。



6月11日におこなわれた入札には、株式会社沼建など7社が参加しました。

解体工事がはじまるため7月6日から旧市役所庁舎の駐車場は利用できなくなります。

解体工事は、来年1月7日までの予定で、駐車場はその後にも利用できない予定です。



市長と市民が懇談” 市政懇談会” が開かれました

4月に予定されていた市長と語ろう” 市政懇談会” が、6月27日から7月6日までの日程で、テラス沼田など7会場ではじまりました。

懇談会では、市長から今年度予算と公共施設のあり方について、市の取り組みなどについて説明がされ、その後、参加者からの質問に市長が答えました。

参加者からは、中央公民館の存続や新型コロナウイルス感染症による行事の中止の問題などの質問が出されました。



沼田市議会が” 議会改革度調査2019” で全国総合111位に

早稲田大学マニフェスト研究所が全国の都道府県議会、市区町村議会への調査をもとに毎年おこなっている議会改革度調査の「議会改革度調査2019」が発表され、沼田市議会は全国総合で111位 となりました。

2018年度の調査で沼田市議会は、全国総合424位でしたが、沼田高校の生徒との意見交換会やインターネット中継の実施などが、情報提供や住民参加として評価されたものと思われます。

2020年7月5日

NO. 659

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料

こんにちは 大東のぶゆき です



安倍首相は、全国一律休校や大規模イベント自粛要請などの際、専門家会議の意見を聞かずに独断で決定し、混乱を引き起こしましたが、次の感染拡大への対策が急がれる時に事態を混乱させている責任は重大です。

こんにちは。西村経済再生担当大臣が、構成員に事前に何も伝えず、政府の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議を廃止して、新たな会議体をつくることを発表しました。専門家会議は2月14日、政府の対策本部のもと、感染症や公衆衛生の専門家らを構成員に発足し、感染の広がりに強く警告を発したり、「3密」をつくらない、人との接触を8割減らすなどの提言をつづけてきました。

さらに、「広く人々の声を聴き、市民のくらしに与える影響や被害にまで心を砕いたコミュニケーションを実施しなければならぬ」と政府に求めましたが、安倍首相のコロナ対応は、国民への心を込めた呼びかけが欠けており、この提言を重く受け止めるべきです。

続ぶらい散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その六十九

小麦峠

穴原のミリオン牧場の跡地から林道を登っていくと、切通しになっている小麦峠に着きます。



むかしは、旧東村や片品村の人たちが、この峠を越え根利に出て大間々にむかっていました。

むかし、ある冬の冬のこと、子どもを背負った片品村の母親が、大間々の市に出かけるため小麦峠までやって来ました。

その時、大風が吹き、背負っていた子どもが大風に吹き飛ばされてしまい、母親はがっかりしながら根利にむかって峠を下っていましたが、道の傍らに子どもが捨てられているのを見つけ、抱きかかえ顔にかかっていた雪をはらうと、大風で飛ばされたわが子だったという話が伝わっていて、小麦峠はコモギ峠ともよばれています。

内楽橋

老神温泉の片品川にかかる内楽橋は、園原ダム建設にともない、昭和40年（1965）に完成し、長さは75mの吊橋で、今年度から2ヶ年の計画で回収される予定です。



内楽橋からは、片品溪谷の新緑、紅葉、雪景色など四季折々の風景を楽しむことがで、園原ダム建設まで片品川の河原にあった温泉の跡も見ることができます。